

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化資源課
 担当名: 史跡・埋蔵文化財担当
 内線: 6988 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B53	特別史跡埼玉古墳群保存活用事業			一般会計	教育費	社会教育費	文化財保護費	埼玉古墳群整備費		
事業期間	平成19年度～	根拠法令	文化財保護法				宣言項目		SDGsゴール	
							分野施策	061349 文化芸術の振興	SDGsターゲット	
1 事業概要				5 事業説明						
<p>本県を代表する文化遺産であり、学術上の価値が特に高く我が国文化の象徴である特別史跡に指定されている埼玉古墳群について、恒久的な保存を図り、県民に適切に公開するために必要な整備を行う。</p> <p>(1) 保存整備協議会運営費 △52千円 (2) 発掘調査費 △90千円 (3) 古墳整備費 △729千円 (4) 整備基本計画策定 △920千円 国庫支出金の交付決定に伴う減額</p>				<p>(1) 事業内容 平成18年度に策定した「史跡埼玉古墳群保存整備基本計画」に基づき、埼玉古墳群の継続的な整備を行うとともに、「史跡埼玉古墳群保存活用計画」に基づき、新たな整備基本計画の策定を行う。</p> <p>ア 保存整備協議会運営費 謝金等 675千円 イ 発掘調査費 発掘調査測量委託費、消耗品代、重機使賃料 2,341千円 ウ 古墳整備費 整備報告書印刷製本費、送料、奥の山古墳整備工事費 7,103千円 エ 整備基本計画策定 策定業務委託料 4,301千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 保存整備協議会運営費 調査及び整備方針について指導・助言を得るため学識経験者10名による会議を年3回開催。 イ 発掘調査費 古墳の基礎的なデータ収集のための発掘調査及び整理作業。 ウ 古墳整備費 奥の山古墳の整備工事。整備報告書の刊行。 エ 整備基本計画策定 特別史跡埼玉古墳群整備基本計画の策定。</p> <p>(3) 事業効果 県名発祥の地であり、本県を代表する文化遺産である特別史跡埼玉古墳群の経年変化による崩壊を防ぎ、将来にわたり保存を図るとともに、本県のシンボルとして広く県民等に公開し、活用を図ることができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 国庫支出金の交付決定に伴う減額。</p>						
2 事業主体及び負担区分										
(1)～(4) (国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況										
特別交付税 重要文化財等の保存等に要する経費(埋蔵文化財の発掘調査等に係る経費)										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×3.1人=29,450千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債							
決定額	△1,791	△896						△895	12,629	
現計額	14,420	7,058	3,000					4,362		